



— 由緒ある佇まいを暮らしの中に —


ミニチュア

燈籠

静けさの中に品格を宿す、
京都御所献上釣燈籠の造形。
その意匠を鋳鉄という素材で
忠実に再現しました。
手に伝わる重量感と、
空間に生まれる静かな存在感を
お楽しみください。

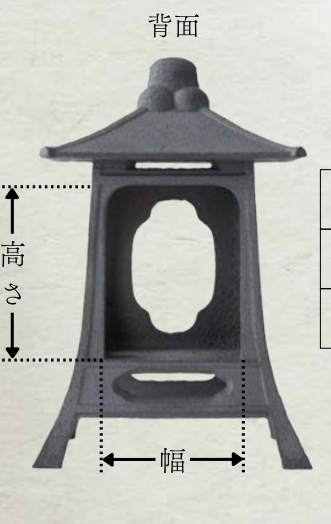
< 商品仕様 >

前面



外寸	
高さ	150mm
幅	100mm
奥行き	100mm
重量	1.5kg

背面



収納部	
高さ	60mm
幅	45mm
奥行き	45mm

● 材質・仕上げ RoHS

	CLGTR
本体	鋳鉄

品番	質量(kg)
CLGTR-KG-150	1.5

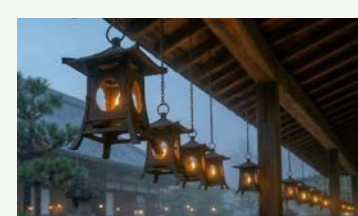
- 本商品は塗装を行っておりません。
- 表面には、焼入れによる酸化皮膜を形成しております。
- 直接素手で触れた箇所が変色する場合があります。ご注意ください。
- 経年により表面の色合いが変化します。経年変化をお楽しみください。
- キャンドルは付属していません。

釣燈籠

— 平安の闇を照らし、災いを払う —

かつて、御所の悪風を跳ね除け、
西暦1154年、近衛天皇の病を癒した「不滅の灯火」
闇を払う神秘的な光は、古より人々の不安を鎮める
安寧の象徴として仰がれてきた。
鋳物師の魂が宿る釣燈籠は、
縁起物、魔除けの光として今も語り継がれ、
京都御所清凉殿に奉納されている。

- 風でも消えないすぐれた防風性
- 高度な鋳物技術の象徴的存在
- 釣り構造による荘厳な空間演出



※画像はイメージです

1560年創業

我われの“ものづくり”は、1560年まで遡ります。

高度な専門知識や技術技能を身につけ、
銅・釜・鐘・燈籠などの
鋳物を作った先達は、
朝廷から「御鋳物師」の免状を
授かりました。

戦国の時代に生まれ、進化し続ける鋳物技術。
職人技と最先端技術により、
京都御所献上釣燈籠を再現しました。



鋳物師職相続免状



鋳造の様子



⚠ 使用上の注意

● 日々のお手入れ

- 柔らかい布や羽はたきを使用し、定期的にはほこりや汚れを優しく払ってください。
- 鋳物は衝撃に弱い素材のため、落としたり、固いものにぶつけたりしないようご注意ください。欠けやヒビ割れの原因になります。
- 水を使用した清掃は避けてください。発錆の原因になります。

● 保管方法

- 日差しが直接当たる場所は、変色や劣化の原因となるため避けてください。
- 高温多湿環境下での保管は発錆の原因になります。通気性の良い乾燥した場所に保管してください。
- 寒冷地で屋外に設置した場合、本体内部に溜まった水分が凍結・膨張し、ヒビ割れや破損の原因となる恐れがあります。冬季は屋内に移動させてください。

● 火を灯す場合

- 火のついたキャンドルなどを入れて使用する際は、周囲に燃えやすい物を置かず、その場を離れないでください。
- 安定した場所で使用し、風の当たる場所は避けてください。
- 使用中および使用直後は高温になり、火傷をする恐れがあります。熱が完全に冷めてから移動やお手入れを行ってください。

● ご注意

- 本商品は鋳物製です。強い衝撃を与えないでください。
- 金属たわしや研磨剤入りの洗剤は使用しないでください。表面に傷がつき、風合いを損ねる原因となります。
- 発錆が生じた場合は、速やかに取り除いてください。放置すると腐食が進み、商品の強度が損なわれる恐れがあります。
- 重量物のため、落下すると重大な事故につながる恐れがあります。本商品を吊って使用する場合は、十分にご注意ください。お子さまの手の届かない場所で使用・保管してください。
- 破損した場合は、鋭利な破片でケガをする恐れがあります。速やかに破棄するか、安全な場所に保管してください。